KOYU TIMES

Chiba Institute of Technology Alumni Association

2023 No.172



千葉工業大学同窓会 校友タイムス No.172

新年のご挨拶 …… 2

会員の皆さまへ ご報告とご連絡 …… 3

同窓会現会長・歴代会長 対談「私たちの足跡と次世代への想い」 …… 4

イグ・ノーベル賞 受賞
「身体と“もの”との関わり方を究明し、使いやすいデザインに生かしたい」 …… 8

令和4年 第73回津田沼祭「前進」開催報告 …… 10

支部紹介 …… 12

理事長訪問を受けて …… 14

支部便り …… 15

同窓生便り …… 18

alumni news

金属工学科昭和 46 年度卒 同期会 静岡での開催

吉田　勉　金属 S46

令和 4 年 10 月 13 日（木）、静岡県富士宮市で金属昭和 46 年卒同期会を開催した。1 年遅れの 50 周年記念同期会でもあった。当日、午後 3 時半に新富士駅に集合、4 時に宿泊先の富嶽温泉「花の湯」に到着、コロナ感染拡大の影響もあり最終的に参会者は 12 名であった。

温泉にゆったりとつかったのち 6 時から懇親会を開催、まず、大学創立 80 年の歴史をまとめた映像を紹介、今年度の入学志願者が 13 万人を超えたという多さに驚くとともに、母校の変貌に驚かされる。続いて、安部君の開会挨拶、乾杯の後参会者全員による現状と、これまでの出来事等の報告に花が咲いた。懇親会で飛び交う話題は、木造校舎、金属工学科の消滅、母校の変貌、家庭菜園、現役、癌等病との闘い等々、修羅場を超えてきた男たちの歩んできた心にしみる道程を話す顔は穏やかであった。食事が進み、一言話すたびに一喜一憂しながら話すうちに学生時代にタイムスリップし、和やかで笑いの絶えない短い時間を楽しんだ。

翌日は、地元在住の高野君の案内で、浅間大社参拝、静岡県富士山世界遺産センター研修、白糸の滝、音止め滝を見学、昼食は富士宮のＢ級グルメ「富士宮焼きそば」を試食し、午後 2 時過ぎに新富士駅にて解散、富士山の全貌を望むことはできなかったが、天候にも恵まれ愉快で有意義な二日間を過ごすことができた。

何時もの通り、今回も周到な同期会を企画してくれ安部君に感謝します。また、富士宮市在住の高野君には、ホテルへの Go to travel 及び、観光支援クーポンの情報提供並びに手配や、新富士駅出迎えの車手配などいろいろお世話になり、心よりお礼申し上げます。

次回の同期会は、おそらく同期全員が「後期高齢者」になっていることも念頭に入れ、開催内容など相談して決め、有意義な再開としたい。



alumni news

美術部 OB 展を開催

根本　義孝　建築 S46



美術部 OB 展が昨年めでたく 30 回目を迎えました。途中コロナ禍で、画廊開催に代わり画集開催という非常手段で行ったことも有りましたが、1 年も欠ける事なく 30 年も継続できました。今回は 24 名の参加で、42 点の出品がありました。嬉しい事に若い新人が二人増え、また出品しなかった会員が 7 名あり、引き続き盛況を続けております。本会は本学卒業生なら元美術部員でなくとも参加大歓迎です。美術（油彩、水彩、彫刻、陶芸、写真等々）に興味があり、やってみたいという方はどうぞご参加下さい。お申し込みは本学同窓会事務局にご連絡下さい。

校友タイムス 172 号　令和 5 年 1 月 15 日発行
編集委員／松崎元、竹内秀一、中川泰宏、藤木竜也、目良美代子、高沼憲昭、西田絢子、田隈広紀、片岡眞人、磯野綾、嶋田彩佳
制作／千葉工業大学同窓会　〒275-0016　千葉県習志野市津田沼 2 丁目 17 番 1 号
TEL：047（478）0249　E-mail：citdoso@it-chiba.ac.jp
ホームページ：https://www.citkoyu.jp/





津田沼祭 開会式



津田沼祭

本学も協力
「津田沼プロジェクションマッピング」
閉店が決まった
津田沼パルコの壁を使って





CHIBA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
Alumni

千葉工業大学同窓会
www.citkoyu.jp